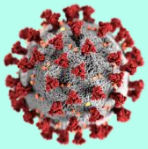
笑顔の社内報　　第 201 号　発行日 2020/5/10　株式会社セイキ

感染しない、感染させない、感染を広げない

　新型コロナウイルス感染の拡大防止に対して緊急事態宣言が全国で発令され、感染者数は 4 月中旬をピークにいったん減少しているかのようにていますが(4 月 30 日現在)、また予断を許さない状態であります。また 5 月 6 日に解除予定であったこの宣言も、もう少し延期されるのではと報道されています。
先月号に引き続き、私たちにできる感染予防、拡散防止について情報をまとめてみました。

コロナウイルスとは　　（一部厚生労働省のホームページから抜粋）

ウイルスにはいくつか種類があり、コロナウイルスは遺伝情報として RNA をもつ RNA ウイルスの一種（一本鎖 RNA ウイルス）で、粒子の一番外側に「エンベロープ」という脂質からできた二重の膜を持っています。自分自身で増えることはできませんが、粘膜などの細胞に付着して入り込んで増えることができます。

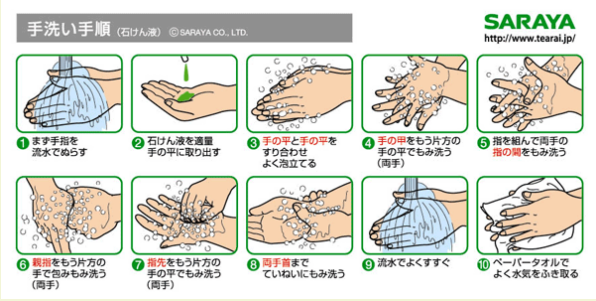


　ウイルスは粘膜に入り込むことはできますが、健康な皮膚には入り込むことができず表面に付着するだけと言われています。物の表面についたウイルスは時間がたてば壊れてしまいます。ただし、物の種類によっては 24 時間～72 時間くらい感染する力をもつと言われています。

感染ルート

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

感染ルートを遮断する方法

飛沫感染	会話する時は距離をとる。時間を短くする。 マスクをする、ゴーグルをする、仕切りを設ける。
	清掃業務において唾が飛んで顔にかかるような至近距離で患者様と会話することは皆無と思われます。よって清掃時に感染するリスクは低くものとなります。しかし無症状の陽性患者がいるとも言われています。どこで誰が感染しているのかわからない、もしかしたら自分が感染しているのではないかと思い、距離をとってから会話、大きな声でしゃべらない等の行動をとってください。
接触感染	事あるごとに流水で手洗いを行う。石鹸で手洗いするとコロナウイルスの膜を壊すことが出来るのでより有効、手洗いが出来ないときはアルコール消毒剤などで手指を消毒する。
	

目に見えないウイルスが不安でも、取るべき行動は同じ。感染拡大などの報道があると不安になります。正しい情報を押さえ、不安を煽るような情報は鵜呑みにしない事です。新型コロナウイルスはこれまでのコロナウイルスよりも重症化する可能性が高いようですが、空気感染（結核・麻疹等）するほどの感染力は無いようです。

笑顔の社内報　　第 201 号　発行日 2020/5/10　株式会社セイキ

毎年インフルエンザは流行しますが、インフルエンザに感染しても症状の軽い方や無症状の方もいます。また、ワクチンがあっても既存のインフルエンザにかかって亡くなってしまう方も少なくありません。

大切なことは普段から規則正しい生活とバランスの良い食事を心掛けて自分自身の免疫力を保つことです。そして普段から手洗い・うがい・消毒をしっかりすることです。私たちはプロとして清掃業務を請け負っています。そしてそこで働いていただいている皆さんもプロとして活躍してもらっています。再三にわたり感染対策等この社内報や研修時、口頭でも注意をしてきました。未知のウイルスで慌てたり過剰に不安を感じたりするのではなく、これまでの感染予防対策をしっかり行いお客様と自分の安全、健康を守って行きましょう。

皆さんの安全を守り、安心してお仕事をしていただくため、マスクやアルコール消毒剤等の配布を行っておりますが、皆さんがこれを正しく使用していただかないと効果がありません。また各現場単位で日々発生するコロナ関連の出来事においては、可能な範囲で対策を都度講じていかなければならないところです。

そして皆様には職場だけでなく、私生活においても政府の要請通りの行動をとってもらえることをお願いいたします。

感染しない、感染させない、感染を広げないことが私たちの使命です。

（東香里病院　平野）

感謝のこーなー　皆様の協力で困難を乗り越えることができます。

先月の社内報の最後のページに、大幅なコースの組換えを成し遂げた東香里第二病院の記事が掲載されました。この新コースへの組換えには社員と一緒に私も関わらせていただきました。先月の記事では触れられていませんが、この新コースの実現には「概念の転換」という難しい事へのパートの皆様の協力がありました。

以前は外来チームと病棟チームと社員が担当するコースに分かれていました。そこには、「それは相手チームの仕事であって、自分達の仕事ではない」という意識がありました。同様に「それは社員の仕事でしょ？なんでパートの私がやるの？」という声も出ました。実際は入れ替えであり全体の仕事量は同じなのです。しかし、今まで他の人がやっていた仕事が新たに入ると「余分な仕事をやらされている」と感じてしまいます。新コースへの不慣れさから余計に時間がかかって予定時間に終えられないことから、なおさら「余分な仕事を増やされた」と感じたはずです。それでも新コースに取り組んでくださり、今は時間内で安定して作業をしてくださっています。

以前の「それは自分の仕事ではない！」という概念を変えて、「必要な作業をいかに効率的に協力して行うか？」という考えで「実現するために何をどう変えたらよいか？」という姿勢で協力してくださるようになったおかげです。言葉で表すと当たり前で簡単に感じるかもしれませんが、決して容易ではない「概念の転換」です。

このおかげで以前よりも柔軟に対応してくださるパートさんが増えてきたと感じています。９時出勤のパートさんが、７時出勤のコースに勤務してくださる。午前中だけのパートさんが午後のコースにも入ってくださる。東香里病院や有恵会病院のパートさんが協立病院など他の現場の応援に行ってくださる。週４日の勤務シフトのパートさんが、週６日勤務してくださる。欠員が増えている中、おかげで各現場の清掃が行えています。それぞれ不慣れなコース、不慣れな場所、不慣れなメンバーなど、想像以上に大変です。とても感謝しております。

今後、他の現場でも大幅なコースの組換えが行われる事があるかと思います。とても大変ですが、皆さまの協力があれば必ず乗り越えることができます。

皆様に感謝いたします。

（東香里病院　張替）

笑顔の社内報　　第 201 号　発行日 2020/5/10　株式会社セイキ

確認よし！丁寧な作業を！破損事故を防ぎましょう

弊社が事故防止に努めている**①転倒事故　②鍵の紛失　③針刺し事故**
この三つの大きな事故の他にも作業中の破損事故が先月も相次いで起こりました。

日常清掃	老人ホームの居室内清掃時に、いすに配線が絡まっているのを気づかず移動させラジオを本体落下破損
日常清掃	老人ホームデイルームカウンター上をフラワークリーンで除塵中、カウンター下に立てかけてあったコップにあたり、落下、破損
定期清掃	大学内の定期作業時のトイレ洗面台下の排水パイプの破損
定期清掃	スポーツクラブの定期作業時のトイレ洗面台下の排水パイプの破損

清掃作業において備品を移動させて清掃することは常識の行為です。何気なし、いつも大丈夫だからと、注意がなく雑に扱ったために破損事故となります。丁寧さにも欠ける作業が原因です。頭で理解していても、お客様の私物に手を触れる必要性を考えると、常に丁寧に作業を行うことです。

定期清掃時の事例は残念ながら同様の事故が起きてしまい、事故の情報の伝達がしっかりとなされていなかった事が原因であると思われます。もちろん作業員の技術が充分でなかったとも考えられますが、大切な事は『同じ事故を絶対に繰り返さない』という強い思いをなくさないことではないでしょうか。そうゆう私も以前にポリッシャーを接触さして、同じくトイレ洗面台下の排水パイプを破損さした経験がありますので、あまり偉そうな事は言えません。ですが以降は常に意識して作業していますので、お陰で同様の事故は無くなっています。行動する前に、常に『～たら・～れば』を考えて作業するように努めて下さい。

（本社　　田中章）

新規現場の紹介　　コ・ス・パ　八尾

4 月から新しくスポーツクラブのコスパ八尾店の業務が開始になりました。清掃員は、朝４名、昼１名、夜１名の勤務体制から成り全員で９名の現場になります。世界中がコロナウイルスによる感染症で不安な中、このタイミングで働こうと思い応募頂き、本当に感謝致します。３月の定休日にお店をお借りし、数回研修を行いました。初めて顔を合わし、研修を行っていく中で、お客様に喜んで頂こうという同じ目標に向かい、仲間として良い雰囲気で開始出来た事に嬉しく思っております。ありがとうございます。

朝の全体清掃、昼・夜の営業中巡回点検清掃と動き方は大きく違う部分もありますが、目標は同じです。『素晴らしくきれいな空間を提供する事』そして、そこに不可欠である『お客様をおもてなす心を持って前向きに対応する事』を目標にこれからお客様の信頼を積み上げていきましょう☺臨時休業でやる気満々だった気持ちも一旦ストップが掛かりましたが、また営業再開の日、皆さんの元気な姿・笑顔をお待ちしております。

（本社　小野）

第38期　５月度　勤続感謝賞

１０年目	藤澤三郎さん
６年目	土屋百合江さん・定久恵さん
３年目	篠原有美さん・戸田昌彦さん・倉田葉子さん

多年にわたりご協力いただき感謝申し上げます。これからもよろしくお願い致します。

代表取締役　田中克人お客様サービス部

笑顔の社内報　　第 201 号　発行日 2020/5/10　株式会社セイキ

株式会社セイキで働いて頂いているあなたへ

わたしとあなたは、なにかの『縁』でこうして同じ会社で働いています。そしてわたしたち社員は、あなたを全力でサポート致します。わからない事や現場で困っている事、必ず報告、連絡、相談してください。まだまだ頼りないわたしたちかもしれませんが、コミュニケーション不足によりみなさんへの負担や危険が増えていることも多々あると思われます。

永年勤めて頂いている方も、お客様より無理なご依頼を聞いていませんか？お客様のご使用状況の変化などで過剰な業務状況になっていませんか？担当の社員と３か月以内に話す機会がありましたか？社員も担当するパートさんへ声掛けや訪問を強化したいと思いますので、ご協力をお願い致します。（本社　小野）

最新の雇用契約書に、以下のようなことを記載し、納得して契約をしていただいています。最新の契約書でない皆さんにもご了承のうえ徹底をお願いします。

私たちが大切にしている事

・笑顔の挨拶・感謝

笑顔で挨拶を行います。はじめは照れ臭いかもしれません。でもその笑顔のあいさつが周りを笑顔にします。また今日も健康で仕事が出来ること何事にも感謝の念をもって取り組んでください。たくさん「ありがとうございます」を発信していきましょう。

・報連相を徹底してください

分からないこと、困ったこと、不安な事、うれしかったこと。何でも結構です。すぐに報告・連絡・相談をお願いします。

・相手の立場になって

悪口、影口など自分がいやなことは、ほかの人もいやです。どんな時も相手の立場に立って、言動や行動をして下さい。

・丁寧な仕事

破損事故が発生しています。何事にも丁寧な仕事をお願いします。ながら作業や片手で物を動かしたりして落下させていることが多いです。周りを見て落ち着いて両手を添えて物を動かしましょう。

・高いところ、危険な作業は禁止

骨折や時には命にかかわるような重大な労災事故が発生しています。不安定な台の上、いすなどに乗って作業は絶対にしてはいけません。仕事は地面に足がついた状態でしかしてはいけません。また重たいもの、自分では危険で無理と感じたときにはすぐに連絡ください。

・鍵の紛失はあってはなりません

お客様から預かった鍵は、あなたを信用して貸していただいた大切なカギです。絶対に無くさない、また安易に扱わないでください。

・針刺し事故

重大な針刺し事故が発生しています。ごみの中には何が入っているかわかりません。絶対にゴミ箱、ゴミ袋の中に手をいれてはいけません。またごみ袋を抱えてはいけません。

・ゴミ箱にはいっていないものは捨てない

ゴミ箱の近くにおいてあった、ごみ箱の上にのせてあったものをごみと捨ててしまい、後からごみではなかったことが発覚したことがあります。ゴミ箱に入っていないもの、またおかしいなと感じたときは捨てないでください。

・健康と安全

あなたの健康と安全の責任者はあなたです。健康であることが一番初めの仕事です。健康で事故のない生活を徹底してください。また感染予防で一番大切なことは石鹸と流水による手洗い、うがいです。徹底をお願いします。

本社フリーダイヤル　0120-029-688